



貿易分析ツールを活用して持続可能な未来を創る

トリナ・ソーラーは、ONESOURCE Analyzer Suiteを利用して
長期的な計画と貿易業務の効率化をどのように実現したか

トリナ・ソーラー社について

トリナ・ソーラー社は、ソーラー技術および製品を提供する世界トップ企業です。太陽光発電(PV) による太陽エネルギー専門のスマートエネルギーおよび再生可能エネルギーの業界をリードするグローバルプロバイダーであり、2020年の中華全国工商業連合会「**中国民間企業トップ500**」にランクインしました。カリフォルニアからカタロニアまで多くの顧客にサービスを提供するトリナ・ソーラー社は、サプライチェーン全体を一貫管理し、PVモジュール、ブラケット、エネルギー貯蔵製品などの製品に特化しています。またトリナ・ソーラーの影響力は広範囲に及び、世界中からの支持を得ています。例えば2016年にはオーストラリアで最大の空港にソーラースキームを導入し、エネルギー消費量と炭素排出量を約10%削減しました。

1997年に設立され、2020年に上海証券取引所に上場し、世界中で66GW以上の太陽電池モジュールを供給してきました。トリナ・ソーラー社は、ブルームバーグNEFから5年連続で成長が見込まれるモジュールサプライヤーとして認定され、2014年から2015年まで世界第一位の供給量を達成しました。2020年以降、その輸送量は世界のトップ3にランクされています。

昨年の売上高は294億元（44億9000万ドル）で、前年比26%増を記録しました。トリナ・ソーラー社の誇りと成功の歴史は世界のエネルギーリーダーとして、そのビジョンを実現するための強固な基盤となっています。成長が見込まれるトリナ・ソーラー社の独自ビジョンは、先進的な国際貿易管理とコンプライアンス体制によって支えられています。

課題

中国は、太陽光発電産業で世界市場の90%のシェアを持ち、グローバルリーダーとして認識されています。しかし、2012年以降、ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリア、インド等の多くの国が、中国に対し二重の措置（ダンピング防止税および相殺関税）を積極的かつ頻繁に実施しています。そのため、中国企業は国際貿易コンプライアンス問題に特別な注意を払わなければなりません。

この流れは無視できず、トリナ・ソーラー社はマーケットシェアを確保するため、法令遵守システムを強化する必要性がありました。それまで、節税をあまり積極的に意識していなかった中国企業にとって国際貿易コンプライアンスはあまり注目されていなかったため、結果として貴重な市場を失っていました。これにより、多額のコストが発生し、取引特権が失われ、企業のブランドおよび収益に悪影響が生じていました。とりわけ重要なことに、このようなコンプライアンスの不履行は、持続可能な開発の機会を減らす結果に繋がりました。

グローバル企業としてトリナ・ソーラー社は、国際貿易において直面する深刻な課題の克服に取り組んでいます。国際市場を拡大するため、国際貿易コンプライアンスは最優先事項となりました。

ONESOURCE Analyzer Suiteを使用した長期計画

現在、トリナ・ソーラー社の部品製品は比較的取引しやすくなっています。しかし、**自社の製品ラインの拡大というビジョンを実現するには、国際貿易管理システムを輸出入プロセスに統合し、関連するすべての関税、税金、貿易規制を確実に遵守する必要があります。**

製造業において中国の世界的影響力が拡大するにつれ、トリナ・ソーラー社にはより多くの国際的なビジネスチャンスが見込まれます。これは貿易の機会を大量に生み出すと同時に、貿易債務の急激な増加をもたらす、両刃の剣でもあります。国際貿易の効率性がそのDNAの一部となるよう、今こそ世界最高の貿易ツールを備える必要があります。

「トムソン・ロイターは、グローバルコンテンツソリューションのプロバイダーです。トリナ・ソーラーは、トムソン・ロイターと関税業務で提携しており、トムソン・ロイターの製品とサービスを国際貿易管理に役立てています。」

— トリナ・ソーラー グローバルロジスティクスサービス& マネジメント
プランニング& オペレーション・ディレクター、Huizhong Su

トムソン・ロイターは、トリナ・ソーラー社の将来にとって価値ある要素を多く提供しています。その最新コンテンツはトリナ・ソーラー社の貿易プロセスに組み込まれており、世界中からいつでもアクセスすることができます。これにより現在、そして将来、取引を行う国の複雑な貿易政策や規制への対応が可能になります。

重要なのは、トムソン・ロイターのAnalyzer Suiteがトリナ・ソーラーに現在の貿易コンプライアンスのコストとリスクに関して多大な考察を提供し、貢献していることです。また、輸出国、仕向国とHS番号等を組み合わせた様々な条件のシナリオを使用し、関税繰延プログラムなど、他の選択肢の中で、調達や流通戦略の変更を通じた潜在的なコスト削減およびリスク削減の機会も特定できています。

ONESOURCE Analyzer Suiteは長期的な計画ツールとして機能し、世界中の210以上の国と地域からのすべての関連する最新の貿易データポイントへのアクセスと可視性をトリナ・ソーラー社に提供しています。

将来に向けたさらなる可能性を創り出す

トムソン・ロイターのONESOURCE Analyzer Suiteによって、トリナ・ソーラー社の関税チームは、貿易ルートの計画時に発生する多くのリスクと機会を管理することができます。この価値あるシステムは、トリナ・ソーラーとトムソン・ロイターとの新たなパートナーシップの基盤となり、両社にとって相互利益となることでしょう。

太陽光発電製品の製造と太陽光発電技術の世界的なリーダーとして、トリナ・ソーラー社はトムソン・ロイターの製品知識を深め、これらの製品をどのように国際貿易におけるビジネスの発展に役立てるかを検討しています。また、トリナ・ソーラー社は、トムソン・ロイターが太陽光発電分野と新興技術の世界に参入する機会を提供しています。トムソン・ロイターは、このエンゲージメントにより、トリナ・ソーラー社の太陽光発電事業の課題とビジョンを深く理解するとともに、同社をサポートします。両社はともに、世界のために強固で持続可能な未来を創っていきます。

「トムソン・ロイターはグローバルコンテンツソリューションプロバイダーです。トリナ・ソーラー社は、トムソン・ロイターと関税業務で提携しており、トムソン・ロイターの製品とサービスを国際貿易管理に役立てています。」

— Huizhong Su

トリナ・ソーラー グローバルロジスティクスサービス& マネジメント
プランニング& オペレーション・ディレクター

ONESOURCE Analyzer Suiteやその他の国際貿易管理ソリューションが企業のリスク軽減と効率向上をサポートします。

お問い合わせ先

トムソン・ロイター株式会社

marketingjp@thomsonreuters.com